

もっと

統計を楽しもう！

ー統計課がSNS「いばらき統計情報ネットワーク」を始めましたー

茨城県企画部統計課内 SNS活用促進プロジェクトチーム

1 なぜSNSを始めたの？

統計調査をめぐるのは、個人情報保護意識の高まりなどによる調査拒否が増えつつあるなど、調査環境は一層厳しさを増してきています。

このような中、統計の楽しさや魅力を多くの方々に伝えることが重要であるため、これまでの取組に加えて、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）も活用しながら、情報発信を強化していくこととしました。

加えて、茨城県が上位にある統計情報の発信などを通じて、県の魅力度向上にも取り組んでいきます。

2 合言葉は「もっと統計」

「統計をもっと便利に」「統計をもっと身近に」「統計をもっと楽しく」を合言葉に取り組んでいます。

これまでにない新しい発想で取り組むため、統計課内の若手職員がメンバーとなったプロジェクトチームを設置し、チーム主導で取り組んでいます。

3 こんな内容を載せています！

(1) 「いばランキング」コーナー

- ・茨城県や市町村が上位に位置する統計情報をランキング形式で紹介しています。

例えば・・・

水戸市の納豆消費金額は「全国1位」（平成24～26年平均 総務省家計調査）

茨城県のレンコンは作付面積・収穫量・出荷量全て全国1位（農林水産省作況調査）

(2) 「統計グラフコンクールコレクション」コーナー

- ・統計グラフコンクールの入賞作品を掲載しています。
- ・併せて、関連する統計情報や統計課職員のコメントを掲載しています。

(3) 統計調査結果の公表

- ・調査結果はホームページに掲載していますが、SNSでも結果の概要を掲載しています。

(4) もっとたくさん

- ・統計調査の解説や、統計調査員さんの意見のほか、統計課が公表する統計調査結果以外にも、興味を引くような統計調査結果を随時紹介しています。

いばらき統計情報ネットワーク

検索



(ツイッター)



(フェイスブック)

4 全国初の取組も続々始動

S N S 以外でも情報発信を強化するため、若手職員の発案でこのような取組も開始しました。

全国初① いばらき統計サポーター制度の開始！

【統計サポーターの任務】

統計情報を活用した茨城県の魅力発信のために、次のようなことに取り組みます。

- ・茨城県の魅力度向上に繋がるような統計情報をイベントやメディアで紹介。
- ・国や県が実施する統計調査への協力呼びかけ。
- ・今年度は国勢調査のP Rに協力をいただきました。
- ・平成28年度は、事業所や企業の活動状態を明らかにするための統計調査である「経済センサス－活動調査」のP Rに協力をいただく予定です。

【統計サポーター第1号は「オスペンギン」のお二人】

- ・(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーに所属するコメディアンで、県内各地のイベントで、司会や出演などを行っています。
- ・平成27年9月1日に知事から委嘱状の交付を行いました。
- ・笑いの力を活かしながら、ラジオやテレビ、各地のイベントなどで、茨城県が誇る豊富でおいしい農産物の統計情報の発信などを行っています。

【統計サポーター第2号は「青木智也」さん】

- ・文筆家、ラッパー、郷土研究家、ブロガーなど才能を多方面で発揮されています。
- ・関東・東北豪雨 復興応援ソング「常総魂」のリリースは記憶に新しく、茨城弁をテーマとした著作物「いばらぎじゃなくていばらき」なども手掛けています。
- ・多才な青木さんの独自の視点で、茨城県の魅力度向上にご尽力されています。

第1号サポーター 「オスペンギン」さん



(平成27年9月1日委嘱状交付式の様子)

第2号サポーター 「青木智也」さん



(平成27年12月14日委嘱状交付式の様子)



全国初② 統計小説の連載開始!?

【始めたきっかけ】

統計になじみのない若者が統計に興味をもつきっかけとなるよう、茨城県と統計をテーマとした小説の連載を開始しました。

【概要】

- ・ジャンルはファンタジー。
- ・全14話で隔週連載。10月から連載を開始し、3月に終了予定。
- ・小説とイラストを、いばらきクリエイターズハウスに所属するクリエイターが制作。

【あらすじ】

本県をモチーフとした舞台で、3人の主人公が、国勢調査に類似した調査を成功に導くことを課せられ、冒険しながら統計調査について学んでいくもの。

【購読】

- ・投稿型小説サイト「小説家になろう」で会員登録なしで無料で購読できます。
- ・統計課のフェイスブックまたはツイッターでも購読できます。

【ポイント】

- ・作中には統計用語や茨城県をモチーフとした観光地や特産物が登場します。
- ・これらの言葉を取りあげて、統計課SNSで用語解説や統計情報の紹介などを行います。



(小説家になろう)

◆◇◆ 茨城県民手帳が発売されました ◇◇◆

茨城県企画部統計課普及情報グループ



↑手帳の色はシャトルグリーン(明るい緑)です



↑カラーページ（茨城のここがスゴイ!!等）

県統計協会においては各種統計図書を発行していますが、最も発行部数が多くかつ県民から広く親しまれているのは県民手帳ではないでしょうか。

県民手帳の初期の現物は、残念ながら現存はしていませんが、昭和30年度の統計協会予算書には県民手帳を一冊あたり55円で8,000部販売するとの記載があります。また、「茨城調査時報」昭和32年9月号によると、昭和33年版の県民手帳は一冊80円で内容は約200ページ、統計資料篇などもあり、ほぼ現在と同じ形式のようです。

その後、昭和45年版になると50,000部を発行し、昭和58年版からは従来のサイズ（現在のポケット版）に加えて、大型版（現在の標準版）を、平成16年版からはさらに大型のデスク版を追加し、それ以降現在まで3サイズの販売を継続しています。

県民手帳は元々県統計協会と、市町村窓口のみで販売されていましたが、その後、県庁生活協同組合や大型書店などにも販売を委託し、平成11年からは県内一般書店で、さらに現在ではホームセンターやコンビニエンスストアなどへも販売を委託しています。

■■ 手帳のサイズはご用途に合わせてお選びいただけるよう、下記の3種類をご用意しております ■■

○ポケット判 税込400円（コンパクトなサイズがお好みの方に☆）

シャツや上着のポケットにジャストサイズで持ち歩きに便利です。県民手帳では、ポケット判にのみ専用鉛筆が付いています。このかわいい（？）鉛筆には根強いファンもいらっしゃいます。
サイズ→7.0×12.0cm

○標準判 税込450円（中庸がお好みの方に☆）

ポケット判より一回り大きいサイズ。ポケット判だと、文字がちょっと小さくて……という方にお勧め。鞆や引き出しに入れても場所をとりません。 サイズ→8.2×13.9cm

○デスク判 税込950円（見やすさ、書きやすさ重視の方に☆）

デスクまわりで毎日のスケジュール管理や、備忘録、そして日記帳としてご愛用いただく方も多いです。 サイズ→14.9×21.0cm（A5判）

ご購入は、①県内各書店・セブン-イレブン・サークルKサンクス等又は②茨城県統計協会（茨城県庁企画部統計課内029-301-2637）まで ※郵送ご希望の場合は、送料及び振込手数料が別途自己負担となります。